

# ボランティア愛ランド北海道2019 in えさし

## 開催要綱

テーマ ～ボランティアに定年なしー生涯ボランティア  
江差「日本遺産」ストーリーと共に～

### 1 目的

全道のボランティア実践者やボランティアに関心を寄せる人々が一堂に集い、ボランティア活動における課題などについて研究協議を行うとともに、仲間づくりやネットワークの強化などを通じてボランティア活動の推進を図ることを目的に開催します。

### 2 と き

2019年9月28日（土曜日） 12時20分～17時00分

### 3 と ころ

江差町文化会館（檜山郡江差町茂尻町71番地 TEL：0139-52-5115）

### 4 主 催

社会福祉法人 北海道社会福祉協議会

### 5 実施主体

社会福祉法人 北海道社会福祉協議会 ボランティア部会

### 6 後 援（予定）

北海道、北海道教育委員会、江差町、江差町教育委員会、江差町社会福祉協議会、檜山地区町社協連絡協議会、檜山管内ボランティア連絡協議会、北海道地域活動振興協会、北海道新聞社、北海道新聞社会福祉振興基金

### 7 参加対象

- （1）ボランティア実践者
- （2）ボランティアに関心のある一般道民
- （3）市区町村社会福祉協議会関係者
- （4）行政機関関係者
- （5）社会福祉施設・団体関係者
- （6）生徒・学生等

### 8 参加者

定員 約600名

### 9 日 程

11:30	12:20	12:35	13:00	13:40	15:10	15:25	16:55	17:00
受付	アトラクション	開会式	道新ボランティア 奨励賞贈呈式	記念講演	次期挨拶 ・休憩	分科会	閉会式	

## 10 プログラム

- 11:30～12:20 受付  
○12:20～12:35 オープニングアトラクション  
(江差追分 唄い手:菊地勲さん(第25回江差追分全国大会優勝))  
尺八:房田勝芳さん 三味線:久保田喜和子さん  
江差追分踊り:江差追分踊り保存会)
- 12:35～13:00 開会式  
○13:00～13:30 第43回 道新ボランティア奨励賞贈呈式(終了後会場転換10分)  
○13:40～15:10 記念講演

・テーマ

「福祉、ボランティアを考える

～スタジオからのあれこれ、いのちの電話の活動から～

・講師 牧 やすまさ さん (STVラジオパーソナリティ)



**牧やすまさ さんプロフィール** (STVラジオHPより引用)

☆日本大学芸術学部落語研究会の大看板、七代目何亭骨太襲名

☆昭和63年全国身体障害者スポーツ大会後夜祭実行委員長

☆平成9年(社)日本青年会議所“環境を考える地球市民会議”実行委員長

☆平成5年(社)札幌青年会議所 第42代 理事長

**現在**

☆北海道バウンドテニス協会理事長 ☆北海道いのちの電話 理事

☆STVラジオ 「牧やすまさ 路地裏のスプリッツ」担当中!

趣味 美味探求 特技 何も無いのが特技

座右の銘・好きな言葉 言葉は陽だまりよりもあたたかい

好きな食べ物 寿司 夢 笑顔の毎日を送り続ける

リスナーさんに一言

「言葉は陽だまりよりもあたたかい」をモットーとして共感し合えるラジオを作っています!

- 15:10～ 次期開催地挨拶(石狩管内(江別市))

～～～移動・休憩～～～

- 15:25～16:55

**分科会1:講演**「私の社会貢献活動～正覚院寺子屋プレスクール・カルチャーセンター、江差地域大学など～(仮題)」

・講師:松村 俊昭 老師(江差町正覚院住職 国際救援活動隊員)

**松村俊昭老師プロフィール**

1942年大阪市生まれ。駒澤大学文学部英文学科卒業後、12年間にわたり中学校の教諭を務める。35歳で出家し帰郷。早くからグローバル化を唱え、各国を歴訪し、ホームステイ受け入れなど国際活動を展開。2006年に「正覚院寺子屋プレスクール・カルチャーセンター」をスリランカに開校し、幼稚園や託児所に尽力を注ぎ、子どもや大人の英語学習会を設けるなど、国際社会を通して活動中。江差町では、「自立・自助・自高」をモットーに地域大学を昭和56年に開始。江差地域大学の提唱者である。

**分科会2:講義・演習**「もっと素敵にレクリエーション」

・講師:南部 広司 さん(ケアレクリエーション倶楽部代表)

※アンコール企画!昨年度会場の関係でお断りした方多数の企画が再登場※

**南部広司さんプロフィール**

○専門領域 セラピーテックレクリエーション、レクリエーション活動援助法、介護現場におけるレクリエーションサービス

○関連資格 介護支援専門員、日本レクリエーション協会公認 福祉レクリエーションワーカー

・レクリエーションコーディネーター、日本身体障害者スポーツ協会公認 障害者スポーツ指導員、日本知的障害者福祉協会認定 知的障害者援助専門員

- 17:00 終了

## 1.1 大会参加申込みについて

### (1) 参加申込方法

別紙「**参加申込書**」に必要事項を明記し、後述する参加費払込金領収証のコピーを貼付して、FAXにてお申込ください。また、希望する分科会を記入してください。

※出来る限り、地元の社会福祉協議会を通じての申込みをお願いします。

### (2) 参加申込締切

2019年**8月23日(金)**必着(参加費の振込金領収書の添付を含む)

※参加申込後に申込内容の変更があった場合は、すみやかにご連絡ください。

## 1.2 参加費および支払方法について

### (1) 参加費

①一般参加者2,000円 ②中学生・高校生・大学生500円(小学生以下、無料)

### (2) 参加費の支払方法

①振込先口座…下記口座にお振込みください。

振込先銀行	北洋銀行	道庁支店
口座番号	(普)	3501702
口座名義	福)北海道社会福祉協議会	会長 長瀬 清

※同封の振込依頼書(北洋銀行本支店で利用可能。振込手数料無料)を利用できます。

※参加費の払い戻しは基本いたしませんので、ご承知おきください。

②お振込み後の手続き

- ・振込みが完了しましたら別紙「参加申込書」に**支払済の払込金領収書等の写しを貼付**の上、**8月23日(金)**必着で事務局までFAXしてください。
- ・振込依頼書以外での振込みの場合は、振込日と金額、振込先が確認できる領収証等の写しを上記と同様「参加申込書」に添付しFAXにて送付してください。
- ・期日までにお振込出来ない場合その旨を「参加申込書」に記載しFAXください。

## 1.3 大会参加決定について

お申し込み時に定員を超えている場合、参加をお断りさせていただくことがあります。

また、事前に申し込み元の社会福祉協議会あてに「参加券」を郵送いたします。

## 1.4 宿泊について

宿泊につきましては、各自で手配ください。なお、江差町及び近隣都市の観光・宿泊案内パンフレットを同封しましたので参考にしてください。

## 1.5 駐車場について(次に掲げる場所に駐車してください)

### (1) バス(大型バス~マイクロバスまで)

➢「かもめ島駐車場」(江差町姥神町。開陽丸青少年センター北側道路向かいのスペース)

会場(江差町文化会館)から約1.3km、徒歩13分。

### (2) 乗用車(ワンボックスカー、普通車など)

➢「檜山振興局駐車場」(江差町陣屋町336-3)を利用ください。

会場(江差町文化会館)から約400m、徒歩5分。

※詳細は、別紙交通アクセスを参照ください

## 1.6 申込み・問い合わせ先

社会福祉法人北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課 宛(担当:宮川・三上)  
〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7内

TEL:011-271-0683(直通) FAX:011-271-3956

URL: <http://www.dosyakyo.or.jp/> (参加申込書様式をダウンロードできます)